

請求の範囲

- [請求項1] 座部と、座部の後部に配備されて使用者の背部を支持可能に設けられた背もたれ部と、前記背もたれ部に内蔵され且つ座部に着座した使用者に対してマッサージ動作を行うマッサージ部と、を有する椅子型マッサージ機であって、
- 前記座部を基準として前記背もたれ部を後方へ向かって延出させる後方延出手段を備えている
- ことを特徴とする椅子型マッサージ機。
- [請求項2] 前記座部の前部には、使用者の下肢をマッサージするフットレスト部が設けられていて、
- 前記座部を基準として前記フットレスト部を前方へ延出させる前方延出手段を備えている
- ことを特徴とする請求項1に記載の椅子型マッサージ機。
- [請求項3] 前記後方延出手段及び／又は前方延出手段により、前記背もたれ部からフットレスト部までの長さが、前記座部を境に前後双方に向かって延伸可能とされている
- ことを特徴とする請求項2に記載の椅子型マッサージ機。
- [請求項4] 前記後方延出手段は、
- 前記座部側に上下方向を向いて設けられる長溝と、前記背もたれ部に設けられると共に前記長溝に嵌り込み且つ前記長溝に沿って案内されるガイド体と、を備えており、
- 前記長溝の上側が後方に向かって湾曲している
- ことを特徴とする請求項3に記載の椅子型マッサージ機。
- [請求項5] 前記長溝は、上下方向に沿って伸びる下溝と、前記下溝の上側に連接して形成されると共に前記下溝よりも後方への倒れ込みが大きくされた上溝と、を備えており、
- 前記後方延出手段は、
- 前記下溝にガイド体が位置する場合に、前記背もたれ部の下側が座

部より下方に収容された収容状態となり、

前記下溝と上溝との境界にガイド体が位置する場合に、前記背もたれ部の下側が上方に突出した突出状態となり、

前記上溝にガイド体が位置する場合に、前記突出位置に移動した背もたれ部が後方にリクライニングし、後方へ向かって延出した状態となる構成とされている

ことを特徴とする請求項4に記載の椅子型マッサージ機。

[請求項6]

前記後方延出手段は、

前記長溝の内部又は長溝に沿って設けられたラック部と、

前記ラック部に噛み合った状態で回転駆動することで、前記背もたれ部に設けられたガイド体を長溝に沿って移動させるピニオンギヤと、

を備えていることを特徴とする請求項4に記載の椅子型マッサージ機。

[請求項7]

前記フットレスト部は、前記座部の下側に収容可能とされており、

前記座部とフットレスト部との間には、前記座部の下側からフットレスト部を前方に引き出すフットレスト進出手段が設けられており、

前記フットレスト進出手段には、当該フットレスト進出手段で進出したフットレスト部をさらに前方に向かって延出する追加延出手段が設けられている

ことを特徴とする請求項2に記載の椅子型マッサージ機。

[請求項8]

前記追加延出手段は、

前記フットレスト部を支持すると共に、前記フットレスト進出手段により前方に引き出される支持体と、

前記支持体に対して前記フットレスト部を前後方向に揺動自在に連結するリンク機構と、を備えている

ことを特徴とする請求項7に記載の椅子型マッサージ機。

[請求項9]

前記フットレスト部は、

前記使用者の下肢を差し込み可能とする下肢差込部を前面に備えると共に、前記使用者の下肢を載置可能とする下肢載置部を後面に備えており、

左右方向を向く軸回りに回転することで、前記下肢差込部を上方に向けるマッサージ姿勢と、前記下肢載置部を上方に向けるレスト姿勢との双方に、姿勢を変更可能な構成とされている

ことを特徴とする請求項 2 に記載の椅子型マッサージ機。